## 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK2)

(函館水試担当地区)

2022年2月28日

## 函館水產試験場調査研究部

					麻痺性	:原因種		下痢性原因種		
地 点	月日	深度	水温	塩分	At	Ao	Df	Da	D属の他種	備考
透明度(m)		(m)	(°C)	(psu)	細胞/L	細胞/L	細胞/L	細胞/L	細胞/L	
静内	2/8	0	1.7	32.49	10	0	0	20	0	
太平洋中部		10	1.7	32.63	0	0	0	50	0	
19.0		20	1.7	32.66	0	0	0	60	0	
		30*	1.9	32.70	0	0	0	10	0	
虻田	2/8	0	3.1	33.20	0	0	0	10	10	Dn10
噴火湾東部		5	3.1	33.20	0	0	0	20	0	
5.5		10	3.1	33.20	10	0	0	10	0	
		15	3.1	33.20	10	0	0	20	0	
		20	3.1	33.20	0	0	0	0	20	Dn20
		25	3.1	33.20	0	0	0	0	0	
八雲	2/18	0	2.8	33.02	0	0	0	0	0	
噴火湾北西部		5	2.7	33.05	10	0	0	10	0	
3.0		10	2.7	33.06	0	0	0	0	0	
		15	2.7	33.07	0	10	0	0	0	
		20	2.8	33.08	10	0	0	0	0	
		25	2.8	33.09	0	0	0	10	0	
		30	2.9	33.13	0	0	0	0	0	
知内	2/9	0	7.1	33.89	0	0	0	0	0	
津軽海峡		10	7.1	33.93	0	0	0	0	0	
19.0		20	7.1	33.92	0	0	0	0	0	

\*測器着底のため29mのデータを使用

At=Alexandrium tamarense species complex ፖレキサンドリウム タマレンセ አピーシーズ コンプレックス (旧 A. tamarense)

Ao=Alexandrium ostenfeldii アレキサント リウム オステンフェルディ

Df=Dinophysis fortii ディノフィシス フォルティ, Da=Dinophysis acuminata ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=Dinophysis norvegica ディノフィシス /ルヴェジカ, Dt= Dinophysis tripos ディノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ディノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudataディノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula ディノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei ディノフィシス ルジェイ

Dro=Dinophysis rotundata ディノフィシス ロテュンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、津軽海峡には出現していませんが、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾北西部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、津軽海峡には出現していませんが、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾北西部に出現しています。

太平洋中部の2月上旬の水温は1.7~1.9℃, 噴火湾東部の2月上旬の水温は3.1℃, 噴火湾北西部の2月中旬の水温は2.7~2.9℃, 津軽海峡の2月上旬の水温は7.1℃です。

(担当: 夏池真史・金森 誠)